

株式会社ジェイテック

代表者名：代表取締役社長 社長執行役員 鈴木 克彦
業種：サービス業
(原子燃料サイクルの総合メンテナンス)
所在地：上北郡六ヶ所村
労働者数：654名（男性586名、女性68名）



1 企業概要

日本原燃グループの一員として、再処理工場、MOX燃料製造工場、濃縮工場および低レベル放射性廃棄物埋設センターの保守・保全、プラント運転受託、放射線管理の事業を展開しております。原子力水準での自前技術の蓄積・確立をベースに、安全確保および環境保全を最優先し、卓越した技術と高い信頼性をもって事業に取り組んでいます。

2 子育て支援に力を入れたきっかけと効果

平成23年に「男女従業員の仕事と生活の調和を応援する」ことを当時の経営理念の1つに加え、全従業員が充実したワークライフバランスを送ることができる企業を目指し、取り組みを開始しました。以降、休暇制度の改訂や利用促進などを積極的に行ってきた結果、男性の育児休業取得率は60%を超え、平均取得日数も年々増加しております。

3 計画に掲げた目標・主な取組内容

(計画期間 令和4年4月1日～令和6年3月31日)

①育児休業を取得しやすい環境を整備する。

- 【取組】・トップメッセージの発信と研修により、管理職の育児休業取得に関する理解度向上を図った。
・育児休業申請においてシステム化し、対象者が申請しやすい環境を整えた。
・人事グループが主導となり、対象者への取得促進を行った。

②年次有給休暇の取得状況を現状よりも改善する。

- 【取組】・月1回の定例会議で、グループごとの年次有給休暇取得状況を共有し、さらに社内イントラネットに掲載した。
・取得推奨日を設定し、社内イントラネットで周知して社員が取得しやすい環境を整えた。

育児休業等の取得状況（計画期間内）

【女性】育児休業取得率100%（出産者3名のうち3名取得）

【男性】育児休業取得率69%（配偶者が出産した者53名のうち37名取得）

【取得した男性労働者の声】

初めての育児ということもあり家庭と仕事の両立ができるかものすごく不安でした。悩みを上司へ相談したところ、「家庭が優先！」と言われ、業務調整や不在中の体制など、育児休業を取得しやすい環境を整えてもらいました。職場の皆さんの理解や協力もあり本当に感謝しています。育児は想像以上に大変でしたが、夫婦で協力しながら育児をすることで、子の成長を共に感じられ、家族間の絆が深まり、非常に有意義に過ごせたと実感しています。育児休業取得経験者として「育児休業の魅力」と「赤ちゃんはいい匂い」ということを発信していきます。世の中のパパ頑張りましょう！

5 企業代表からのメッセージ

社員一人ひとりの多様なライフスタイルを尊重し、育児をはじめとする家庭と仕事の両立を支援するための環境を整えることは重要な使命と考えております。また、その活動は、社員の幸福度を高めることにつながるだけでなく、企業全体の成長にもつながると信じております。今後とも、「家庭と仕事の両立、より豊かなワークライフバランスの実現」を目指し、社員がお互いを尊重し合い、安心して業務に向き合える職場づくりに努めて参ります。